

ステアリングホイール下側に取り付ける アクセル装置



CE

電磁両立性試験合格

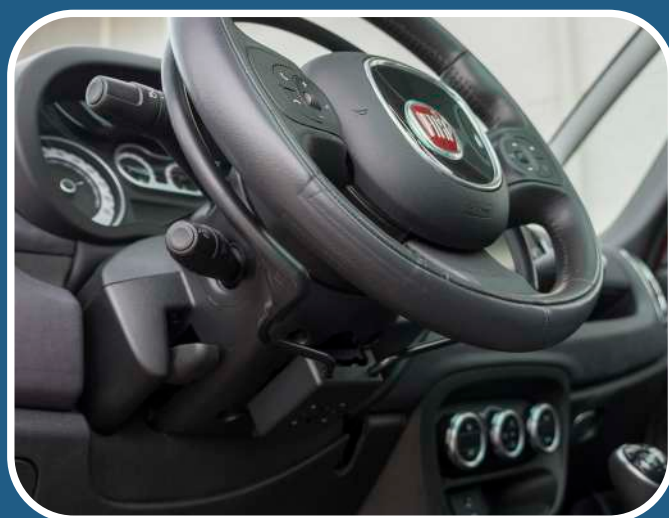
これらは、下肢機能に障がいをお持ちの方に、オートマチックトランスミッション、または、オートマチッククラッチを搭載した車両を運転していただけるようにするデバイスです。車両の元のステアリングホイールの下側に位置付けられます：車両へのアクセス、そして車両の元の制御へのアクセスは一切妨げられることなく、車内のデザインはそのままに、変更されることはありません。アクセルリングeasy-fit独自の“カット”した形状は：ドライバーの足とアクセルリングの間のスペースを広げることで、不意の衝撃や損傷のリスクを回避し、スポーティーなステアリングホイールを含む市販されている大部分の車両に取り付けることができる、2つの機能を持っています。すべてのモデルは、ドライバーの駐車操作を容易にし、また、燃料消費を抑制する、60%まで車両の加速力を削減するECO機能を有効にすることができます。このオプションは、運転時の大きな信頼と安全の獲得を助ける、とりわけ運転免許取得間もないドライバーに推奨されます。ステアリングホイールの高さや長さ、すべての調整は維持されます。



LED点灯、
電力は削減されています。



LED消灯、
アクセルリングの加速は
車両ペダルの加速と同等
です。



これら3つの加速装置は、通常、ブレーキレバー（LF901）と合わせられます。



www.kivi.it | info@kivi.it



facebook.com/Kivisrl



youtube.com/KiviMobilityFreedom

取扱店

K5 EASY-FIT

ステアリングホイール下側に取り付けるアクセルリング

K5 easy-fit: アクセルリングをステアリングホイール方向に引いたり、ダッシュボード方向へ押して加速することができます。使用者は、走行中の道路の種類によって運転設定を変えることができます。

K5を使った異なる加速方法は:



A. アクセルリングをステアリングホイール方向に引く



C. アクセルリングをステアリングホイールの内側から親指で押す



B. アクセルリングを前方に押す



D. ブレーキレバーに手をもたせ掛け、親指でアクセルリングを前方に押す



K4 & K6 EASY-FIT

ステアリングホイール下側に取り付けるアクセルリング

K4 とK6のeasy-fitは外観的に K5とよく似ていますが、アクセルリングのストロークがより長く、漸次的で統制された加速調整ができるところが異なります。



K4 easy-fitは、アクセルリングをステアリングホイール方向に引くだけで加速することができます。



一方、K6 easy-fit は、アクセルリングを指の背面でダッシュボード方向に押して加速することができます。